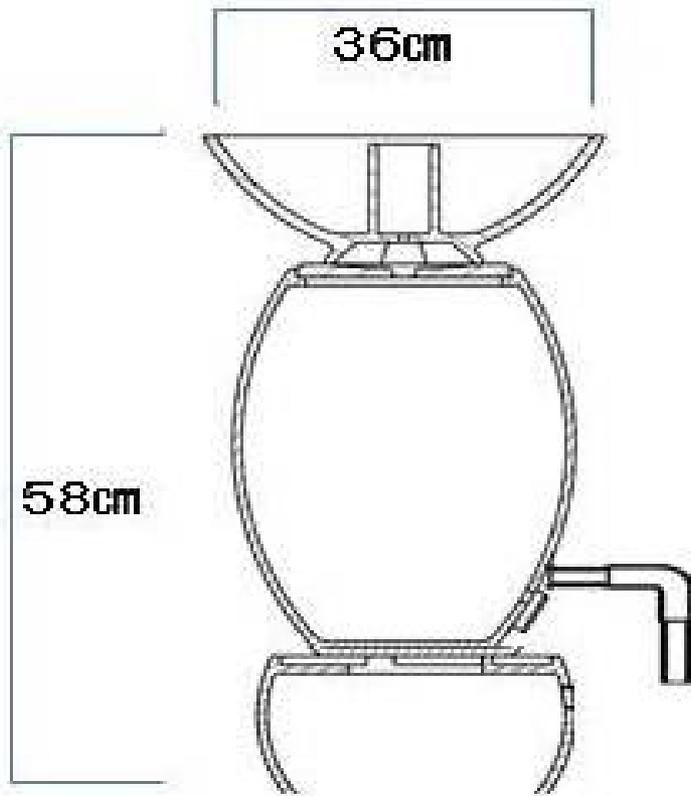


屋外用水琴窟yagai-100

鍾乳洞の水滴の琴の音を再現

水琴窟

水鉢に水を張り中心の筒から水が落ち
瓶の中から妙なる水音
*シュロ縄で落とすもよし
*竹勺で楽しむもよし
水の落とし方で音感が違うのが水琴窟



穴 この水量がいい音の秘密

屋外設置用水琴窟 水琴窟を現代に(琴音)

容易に格安に設置できる。地上設置型水琴窟

水琴窟は、(日本庭園など和風坪庭にあいます)

江戸時代に庭園の設備として用いられるようになり、明治時代に盛んになりました。

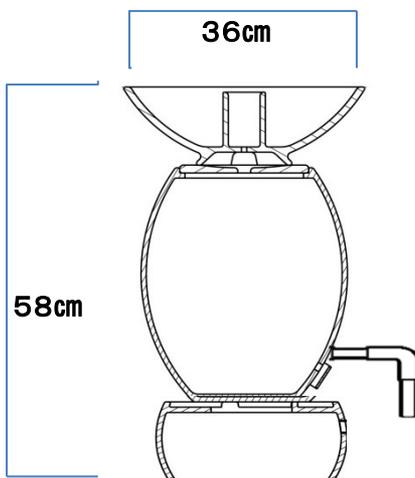
その起源詳細は不明です。一般的には蹲踞(つくばい)や縁先水鉢の鉢前(うみ)の地下に造られたものです。その構造の多くは、底に小さな穴を開けた甕を伏せて埋め、手水の余水が甕の天井から「ずく」となって落ちるように工夫した

一種の発音装置(音具)です。伏せ甕の底に溜まった水面に落ちる水滴の音が甕の空洞で共鳴し、琴の音に似た妙なる音を響かせることから、いつの頃からか水琴窟と呼ばれるようになりました。その何とも言えない心地よい反響音。洞窟の中で聞く
清水の垂れの音に例えればよいのか?ひんやりとした冷気さえ想像され、心の安らぎとともに、涼しさを感じさせてくれます。



水道水配管 * 施工時
水量調整バルブ取り付け

排水口施工 * 水排水をキープ



信楽焼/琴音S1-002
(青古信楽)
最大径36cm × 高さ58cm
重さ約15kg

